

大和村立今里小学校 ～島唄・三味線と八月踊り伝承活動～



本校の特色の一つである三味線教室は、昭和59年から地元の唄者の指導を受けながら今日まで引き継がれている。また、本校区では旧暦の八月に各集落で、五穀豊穡や家内安全のために「八月踊り」が伝統的に踊られている。今里では豊年祭（8月中旬の土日）や旧暦の九月九日等で行っている。

今里集落では、八月踊り唄を唄える方たちの高齢化や若い世代が八月唄を唄えないという現状があった。このことを受け、八月踊りを絶やしてはいけな
いとの思いから集落行事や学校行事（運動会や学習発表会）で行う八月踊りを存続するために、毎年学校で事前に八月踊りの練習（9月土曜授業）をするようになり、集落の方や郷友会の方々の御指導の下、児童・保護者、職員全員で継承に努めている。運動会や学習発表会では、最後の演目に「八月踊り」を設け、参加者全員が輪になって成功を祝っている。